

令和5年5月12日

政務活動費収支報告書

(あて先)京田辺市議会議長

申請者
青木 綱次郎 印

京田辺市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第5条の規定により、次のとおり提出します。

[収入] (単位:円)

科 目	本 年 度 決 算 額	備 考
交 付 金	45,000	
合 計	45,000	

[支出] (単位:円)

科 目	本 年 度 決 算 額	備 考
調 査 研 究 費	0	
研 修 費	0	
広 報 費	34,025	
広 聴 費	0	
要 請・陳 情 活 動 費	0	
会 議 費	0	
資 料 作 成 費	0	
資 料 購 入 費	3,270	
人 件 費	0	
事 務 所 費	8,646	
合 計	45,941	

収 支 差 引 残 額	-941
-------------	------

【政務活動費支出明細表】

政務活動費 支出明細表

会派名 日本共産党市議会議員団

令和5年度

月日	支出科目	摘 要 欄	支出金額
		品目名	
4/8	事務所費	事務用品(インクカートリッジ)	8,646
4/28	資料購入費	図書購入費(革新懇ニュース)	320
4/28	資料購入費	図書購入費(農民連機関紙)	700
4/28	資料購入費	図書購入費(全国農業新聞)	700
4/28	資料購入費	図書購入費(福祉のひろば)	550
4/28	資料購入費	図書購入費(自治体問題研究所)	1,000
4/30	広報費	議員団ニュース用紙代	33,000
4/30	広報費	議員団ニュース用紙代 振込手数料	275
4/30	広報費	議員団ニュース 印刷代(4月) 700枚 1回 単価1,071円	750

※政務活動における研修費にかかる報告、調査研究費にかかる視察報告、要請・陳情活動費にかかる報告書、資料購入費における資料、政務活動費を使った作成物(議会報告ビラ等)については、別途資料も公開しております。

45,941

日本共産党は3議席確保 これからも公約実現にがんばります

京田辺市議選 結果	投票率 44.84%	53.64%
候補者名	得票数	19年得票数
南部 としこ 現 無 1676 当		1731 当
国重 こうへい 新 自 1572 当		
河本 たかし 現 国 1429 当		1646 当
ながた 和也 現 無 1330 当		1576 当
かわだ みほ 現 公 1257 当		1354 当
早川 ゆきお 新 維 1251 当		
むこうがわ 弘 現 公 1209 当		1369 当
田原 のぶゆき 現 無 1165 当		1332 当
上田 たけし 現 維 1160 当		884 当
吉高 ゆかこ 現 無 1085 当		1189 当
青木 こうじろう 現 共 1042 当		905 当
岡本 りょういち 現 共 1014 当		980.1 当
ありた 幸平 新 維 966 当		
ますとみ 理津子 現 共 964 当		875 当
菊川 かずしげ 現 無 923 当		1050 当
次田 のり子 現 無 918 当		1140 当
榎本 こうすけ 現 自 910 当		1206 当
片岡 つとむ 現 無 862 当		893 当
久保 のりひこ 現 自 827 当		1779 当
橋本 よしゆき 現 (自) 820 当		1239 当
松村 ひろし 現 (自) 807 当		937 当
おかじま 一晃 現 (自) 727 当		1017 当
秋月 けんすけ 現 維 712 当		1403 当
かながき ひろゆき 新 れ 370		

※ (自) は自民党推薦。按分票は四捨五入。



岡本りょういち



ますとみ理津子



青木こうじろう

これまで3期12年間、市民のみなさんの「命とくらしを守る」市政目指して頑張ってきました。

いま物価高騰などで住民からは、日々の生活が苦しいという声や、介護や子育て、教育費負担の悩みなど、たくさんの方の相談が寄せられています。こんな時こそ、地方自治体が国の悪政から住民の「命とくらし」を守り支える防波堤の役割を果たさなければなりません。市民のくらしの悩みに寄り添いながら、これからも住民と一緒に声をあげ奮闘します。

今回、4期目の当選を果たし、かかげた公約実現のために、引き続き全力で頑張ります。

みなさんのご支援を受け、6回目の当選をさせていただきました。

選挙中、みなさんの声を聴かせて頂き、物価高騰の中で大変になっていた生活の実態や要求、取り組みべき課題も明らかになってきました。

これからも、市民の暮らしと平和を守り、安心して暮らし続けられるまちづくり、子どもにも高齢者にも優しいまちづくりめざし、身近な相談相手として頑張ります。引き続きご支援よろしく願います。

選挙戦では、日本共産党への期待として「ぜひ、子どもは日本の宝であり、教育行政の充実とそれに相応しい投資を、ということと、憲法遵守、戦争放棄、軍備拡張阻止など国民の命と安全を守る、の二つのことを訴えてほしい」と言われました。日本共産党が、子育て支援の充実に取り組んできたこと、党創立以来100年間、平和を守ってきた歴史をもっているからこそ、託されたのだと身が引き締まる思いになりました。

深刻な暮らしの不安もお聞きしました。「年金で暮らしているが、年々減らされる。なのに固定資産税や都市計画税は上がって、暮らしていけない」、「物価上昇で食べ物の値段もどんどん上がっている。生活保護の支給額は増えないから、買える食料が減っている。このまま飢えてしまうのではないかと心配でたまらない。生活保護は国の制度だが、京田辺市でも上乗せするなどできないか」と切々と訴えられました。最も身近な京田辺市だからこそ、何とかしてほしいという住民の願いがあります。その願いに応えるためにも、5期目の4年間も全力でがんばります。

日本共産党京田辺市議会 議員団ニュース

第1390号 2023年4月30日

連絡先：日本共産党山城地区委員会 TEL46-9804

市役所議員控室 TEL63-1122 (内線522)